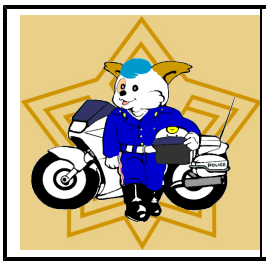

交通安全情報

～　ストップ・ザ・交通事故　～

令和６年２月５日
道警函館方面本部
交　通　課

飲酒運転はなぜ危険？

　アルコールには麻痺作用があり、運転に必要な体の機能が抑制されてしまいます。

　さらに、注意力や判断力、反射神経も低下し、交通事故を起こすリスクが高い、危険な状態での運転になります。

飲酒運転を防ぐ為に！

「お酒を飲んだら運転しない」という強い意思を持とう！

○　飲酒場所に車で行かない
○　自動車運転代行サービスを使う
といった工夫も大事です！

周囲の人が飲酒運転をしないように目を配ろう！

「飲酒運転は許さない」
という風潮が広がり、社会全体の目で飲酒運転を防止するのが理想です！

二日酔い運転に気を付けよう！

『お風呂やサウナで汗を流したらアルコールが抜ける』
『仮眠したら大丈夫』→**どちらも間違いです！**
飲酒した翌日は、アルコールチェッカーを利用し、体にアルコールが残っていない状態を確認してから運転しましょう！

飲酒運転情報は「飲酒運転ゼロボックス」まで！
（北海道警察ホームページに投稿フォームがあります）